

はばたけ里山マイスター

本年度で最後 4期生に認定証

金沢などが国の補助を受け一次産業の担い手や地域のリーダーらを育てる「能登里山マイスター」養成プログラムの本年度修了式が十七日、珠洲市三崎町の金沢大能登学舎であった。プログラム最後となる四期生二十四人がマイスター認定証を受けた。

四期生は、二〇一〇年四月に入講し、週一〜二回の農法理論などの講義や実習、先進事例調査などで専門知識を習得した。

修了式で、中村信一学長が一人一人に認定証を手渡し、「能登の明日を担う志を持ち、決意を新たにしてい時代を切り開いてほしい」と祝辞。修了生を代表して、デザイナー萩野由紀さん(四)＝輪島市三井町＝が「マイスターが、いつの日か能登に世界に、豊穡と幸せをもたらす、あえの風を吹かせます」と誓った。

養成プログラムは〇七年

珠洲で修了式「あえの風吹かせます」



四月、文部科学省の科学技術年度からは金沢大と県、奥術戦略推進費を受け五年間、能登二市二町が連携し、新の計画で開始。延べ六十二人な人材養成プログラムを人のマイスターを輩出し、スタートさせる。
一一年度で終了する。一一
(近江士郎)

中村学長から認定証を受ける4期生＝珠洲市三崎町で

最後の修了生
24人に認定書

能登里山マイスター

金大「能登里山マイ

スター」養成プログラ

ムの修了式は17日、珠

洲市三崎町小泊の同大

能登学舎で行われ、中

村信一学長が4期生

24人に認定書を

手渡し

た。プログラムは今年
度で終了し、5年間で
62人が里山マイスター
に認定された。

中村学長が「能登の
明日を担う志を持ち決
意を新たにしていし
い」と式辞を述べ、修
了生代表の萩野由紀さ

ん(45)＝輪島市＝が
「土地に根差した暮ら
しに光を当て学ぶ場だ
った」と語った。
新年度からは金大や
県、奥能登2市2町で
構成する能登キャン
パス構想推進協議会
が人材育成に取り組
む。

2012年3月18日付・北國新聞